

# YMCA 森のようちえん 2024-2025

## 第3期生募集案内

テーマ 「万物に驚く 驚きはすべての学びの出発点である」

### ねらい

この世界は驚きに満ち溢れています。ある時、子どもたちにこう問いかけました。「始めに言葉ありき。では言葉の前には何があった？・・・石！土！水！地球！」これは有名な聖書の問答です。子どもたちは小さな頃から常に既にこの世界の秘密を知っているのです。森のようちえんでは、この世界の不思議に触れながらそれらを言葉にしていきます。森の仕事を手伝いながら人間の暮らしについての知恵も学びます。

### 何をするか？ ( )内は習得スキル及び概念

キャンプ場に集まり、そこで暮らすためにたくさんお手伝いをします。枝集め、薪割り、薪置き場の整理、キャンプ場の整備など

### 誰とするか？

キャンプディレクター、キャンプカウンセラー（大学生のボランティア指導者）、そしてオールダーキャンパー（経験者）、キャンパー（皆さん）です。一緒に生活します。

### 自然と共に生活する

毎月1回の活動を続けていくと、自然が刻々と移り変わっていきます。自然の移り変わりに敏感だった昔の人は、「必要な時に必要なものを食べ、必要な時に必要なこと」をしていました。

森の学校の目標は、3月キャンプでご飯を作ってお風呂に入って泊まることです。と  
いってもキャンプ場にはお風呂はありません。お風呂をみんなで作るのです。

### 参加に当たって

1. 原則、年間コースです。毎月参加してください。
2. 雨天決行です。
3. 毎月の活動内容は、開催日の2週間前にメールにてお知らせします。
4. 毎月出欠確認を行います。
5. お昼ご飯は持参してください。キャンプ中お湯を沸かすことができればカップ麺を食べることもあります。

#### <1日のスケジュール>

本部設営

10時～ 集合

10時30分 全体あいさつ ※省略の場合あり

着いた人から「今日の薪集め」


焚き火準備・焚き火

木こり、森の整備、キャンプ場内の整備

15時45分 全体ふりかえり

16時 解散

### YMCA森の子どもたちという 共同体空間 学校、ようちえん、親子



神戸YMCAキャンプディレクターの阪田晃一（さかたこういち）です。森のようちえんでは、森を中心とした暮らしを体験します。森の学校の子どもたちが、主に大人の山仕事を手伝います。幼児の子どもたちは、森が直接用意してくれる枯れた枝やよく燃える葉っぱなどを集めて遊びます。最後のキャンプでは、1泊2日をテントで過ごします。焚き火を焚いて、ご飯を作って、ドラム缶風呂に入って、森の生活を身体いっぱい感じて、遅く成長してください。

またYMCAは小中高生対象の森の学校、乳児と親のための森の親子を同時開催することで、「森の子どもたち」という共同空間を演出しています。不思議なことに森の中で人は、赤子が一人でもいれば、その赤子を中心に大きな、きめ細やかな網目上の円を描くように関係性を瞬時に作ります。その網目の強さは包摂性の印でもあります。この共同体空間を体験してください。みなさんのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先 公益財団法人神戸YMCAキャンピングサービス

神戸市中央区加納町2-7-11 [hello-camp@kobeymca.org](mailto:hello-camp@kobeymca.org) 090-6960-6108 (当日のみ)